

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年9月19日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉格納容器窒素補給配管流量／原子炉格納容器圧力記録計の動作不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	
2	2号機	電解鉄イオン注入装置の点検時、補機冷却海水系注入絞り弁のライニングに損傷を確認した。当該弁を修理。	
3	4号機	高感度オフガスモニタ用パソコンの電源が入らないことを確認した。当該パソコンを点検・修理。	
4	5号機	大湊側洗濯設備乾燥機(B)の所内用圧縮空気系電磁弁から微量の空気漏れを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	その他	モニタリングポストNo. 3点検後の復旧時、放射線の指示値が点検前より低い値を示していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
6	その他	荒浜側雑固体焼却設備焼却炉の炉底ダンパ部が未燃物で閉塞していることを確認した。当該部を点検・清掃。	